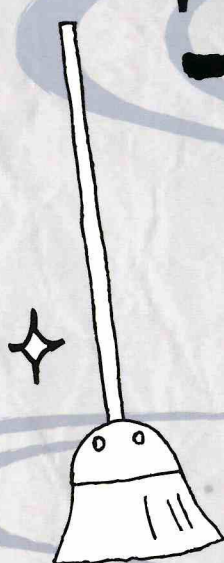
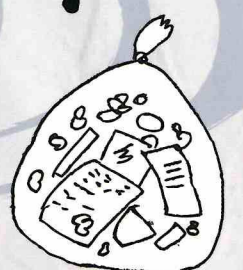


令和七年度

最後の清流を

いつまでも

四千川
斉清掃



動きやすく、汚れてもよい服装でご参加ください。
道具などは各自ご用意ください。

お問い合わせ

0880・22・3124
0880・22・3123

四万十川総合保全機構
(事務局：四万十町役場企画課四万十川振興室)
高知県高岡郡四万十町琴平町16・17



津野町

梶原町

四万十市

四万十町

中土佐町

4月10日(木)

4月13日(日)

午前9時～10時(小雨決行、雨天中止)
※午前8時50分までに集合場所にお越しください。
河川及び河川周辺の清掃
【集合】大野見四万十アユ種苗センター
《清掃》高樋沈下橋周辺・久万秋沈下橋・三ツ又橋・長野沈下橋周辺
0889・52・2215(町民環境課)

午前7時30分～9時(小雨決行、雨天中止)
河川の兩岸、中州等のゴミの清掃(ビニール、缶、ビン等)
【窪川地域】
窪川地区の四万十川本流及び吉見川、仁井田川、東又川等の各支流
【連絡先】0880・22・3124(本庁企画課四万十川振興室)

【大正地域】
大正地区の四万十川本流及び梶原川の流域及び各支流
【連絡先】0880・27・0112(大正地域振興局町民生活課)

【十和地域】
十和地区全域(各集落単位)
【連絡先】0880・28・5112(十和地域振興局町民生活課)

午前8時～9時(小雨決行、雨天中止)
河川及び河川周辺の清掃
【中村地域】
①久保川休憩所(久保川トンネル上流側) ②勝間(鶴の江)沈下橋(左岸側)
③高瀬沈下橋(右岸側) ④佐田沈下橋(左岸側) ⑤佐田休憩所 ⑥渡川緑地
(赤鉄橋具同側) ⑦四万十川お祭り広場(赤鉄橋中村側) ⑧四万十大橋
(鍋島ボート競技場跡地) ⑨佐岡橋(後川右岸中村側) ⑩山路橋(左岸側)
【連絡先】0880・34・6126(環境生活課)

【西土佐地域】
①道の駅「よつて西土佐」下の駐車場 ②岩間茶屋(駐車場)
③口屋内南津地区保健福祉サテライト前
【連絡先】0880・52・1111(西土佐総合支所地域企画課)

※集合場所以外の各地域でも実施
午前8時～10時(小雨決行、雨天中止)
河川及び河川周辺の清掃
梶原町内の川岸、河川敷、中州等
0889・65・1251(環境整備課)

梶原町民のみなさま

梶原町役場
まちづくり産業推進課

梶原・日吉間移動支援について

梶原町では、下記の対象者となる方に梶原～日吉間のタクシー運賃を助成する乗車証明券を交付しております。

申請は随時受け付けておりますが、

令和7年4月初旬から乗車証明券が必要な方は、3月24日までに申請手続きが必要となります。

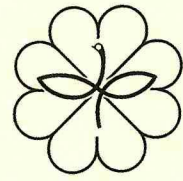
申請書が必要な方、ご質問がある方はまちづくり産業推進課までご連絡ください。4月から利用できる乗車証明券は、3月末～4月初旬頃に送付予定です。



対象となる方 ※下記のいずれかに該当する方

- (1) 身体障害者手帳 1級、2級、3級の交付を受けている方
- (2) 療育手帳の交付を受けている方
- (3) 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方
- (4) 普通自動車運転免許証を所持していない方

—お問い合わせ先—
まちづくり産業推進課
地域振興係 魚濱、兵頭
☎65-1250



民生委員・児童委員 って知っちゃう？

民生委員・児童委員は地域の身近な相談相手

民生委員・児童委員には
守秘義務があります。
安心してご相談ください。



相談先はこちら
各市町村の民生委員児童委員協議会の連絡先



高知県民生委員児童委員協議会連合会

心配ごと、悩みごとを ひとりで抱えていませんか？

あなたの近くにも、**民生委員・児童委員** があります！

民生委員・児童委員 とは

誰もが安心して暮らすこと
ができる地域づくりのために
活動するボランティアです。



- 全国で約23万人、高知県で約2,300人の民生委員・児童委員が活動しています。
- 民生委員・児童委員は「民生委員法」および「児童福祉法」により、厚生労働大臣から委嘱されています。
- 子どもや子育てに関する支援を専門として担当する民生委員・児童委員を「主任児童委員」と言います。
- 行政、社会福祉協議会、町内会や自主防災組織、学校等と連携して、地域の身近な相談相手として活動しています。

地域の見守りや声かけを
通じて、「気づき」「つながり」
「見守り」を行います。



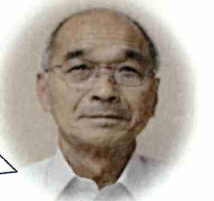
- 生活上の心配ごとや困りごと、子育てや介護などの相談に応じ、適切な支援・サービスの利用ができるよう、関係機関等へのつなぎ役となります。
- 地域の集いの場や子育てサロンの開催、高齢者・障害者・子育て世帯への訪問、防災訓練等様々な活動を実施・協力しています。



■ 梶原町民生委員児童委員協議会 ■

- 赤ちゃんから高齢者まで年齢を問わず相談を受けています
- 困りごとの解決につながる機関を紹介します
- 気になる家庭への訪問活動をしています
- こども園や梶原学園、梶原高校を訪問しています
- 地域活動や集いの場に参加しています

会長の西村です
委員 14 名が地域で
いろんな活動をしています
ぜひお気軽に声を
かけてください



電話 0889-65-1170
事務局 梶原町役場保健福祉課

絵本の小部屋 メンバー募集

一緒に活動してくれる方を探しています！

《主な活動内容》

・読み聞かせ

週1 学園 木 8:10~8:30

カンガルーのおなか
13:00~13:30

月1

みどりの家
13:40~14:30
(時間は変わることがあります)

週2 こども園 火 8:45~9:00
水 9:00~9:15

※学園・こども園はシフト制、他は参加できる人のみ

参加できるところだけで
構いません！

《問い合わせ先》

0889-65-1900

雲の上の図書館内 絵本の小部屋



図書館の
イベント等でも
活動しています

雲の上の温泉入浴回数券 特別販売のお知らせ！

日頃より、雲の上の温泉をご利用いただいている
皆様に感謝の気持ちとして、大人用温泉入浴回数券を
特別料金にて販売いたします。

販売期間 令和7年4月1日(火)~4月30日(水)

大人用1冊(11枚綴り)

(町内在住の方)通常価格 5,500 円分⇒4,000 円(要証明書)

(町外在住の方)通常価格 7,700 円分⇒6,000 円

※購入限度はお一人様10冊までといたします。

販売冊数 大人用回数券 限定1,000冊

※販売期間にかかわらず売り切れ次第終了とします。

販売場所 雲の上の温泉
梶原町商工会 (9:00~17:00 平日のみ)
まちの駅ゆすはら

問い合わせ先 雲の上の温泉 65-1126 IP **65-1126

梶原町商工振興協同組合

盗難の被害を防ごう



第4号

高だより

高知県立梶原高等学校

〒785-0610

高知県高岡郡梶原町
梶原1262

TEL (0889) 65-0181

FAX (0889) 65-0172

令和7年3月1日発行

卒業生へ はなむけの言葉

高知県立梶原高等学校校長

足達 昇



卒業生の皆さんの門出を、心から祝福いたします。卒業式では、一人ひとりに卒業証書を手渡しました。三十七名、それぞれ個性豊かに成長した立派な姿に、頼もしさとともに梶原高校生としての誇りを感じました。

皆さんにとって、この梶原高校で過ごした日々は、どのような意義がありましたか。たとえば、学力をつけて進路実現を果たすことができた、基本的な生活習慣が身についた、充実した部活動を経験した、無二の親友に出会えた、など様々だと思います。もう少し人生経験をしてみないと、高校生活の役割をなかなか自覚できない場合もあるでしょう。あるいは無意識のまま、高校時代に培ったことが自然に発揮され評価される機会もあるでしょう。

忘れてはならないのは、この3年間で、実に多くの経験と実践を重ね、少なからず人間的に成長した自分の存在です。日々の授業、探究活動、学校行事、生徒会活動、部活動などを通して、さまざまな学びと積み重ね、コミュニケーション、創意工夫などを通して、多岐にわたる能力を育んできました。皆さんが、自分のどのようなところを伸ばし、どんなところを改めてきたか、自らを見つめ直し自分自身を認識することは、これから生きる指針となります。どうか自信をもって、胸を張ってこの学び舎を後にしてください。

これからの世の中は、変わりやすく、不確実で、複雑で、曖昧であると言われます。大切なのは、高校生活で培った資質・能力を、

今後ともさらに膨らませることです。さきほど、成長した姿を認識してほしいと述べたのは、そのためです。自分自身を知ったうえで、感性を豊かにし思考力を磨き、自らの見方、考え方を養う、まさに、自身がどう感じどう考えるか、どう判断しどのような言動をとるか、が問われます。

ところが人間は、自分のことだけ考えては独善に陥り、まっとうな生き方はできません。正しい情報を吸収し比較検討したり、他の人から教えられ刺激を受けたり、そのような営みを通じて成長を遂げていきます。ぜひとも、人との交流を大切に、さまざまな角度から物事を眺められるよう、努力を続けてください。皆さんの今後の活躍に期待をしています。

卒業生の皆さん、皆さんの将来は、命あつての人生です。若いうちは、気力も体力もあり、多少の無理もきくかもしれません。ただし、体をいたわる時が必要です。体調にはくれぐれも注意をし、自愛しながら人生を歩んでください。それぞれの人生に、栄えあらんことを祈ります。

卒業生の皆さんの今後の健勝と幸福を祈念します。

ありがとう

PTA会長

川上 徳正



春の暖かさがこの梶原町にも届きはじめました。保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。同じ卒業生をもつ親として、18年間の長いようで短く感じ、喜びの中に寂しさ、不安の中に期待感など、子どもの成長と共に親も経験を積み重ねた日を思い起こさ

れているのではないだろうか。

また、遠く親元を離れた寮生活では、食生活や生活面で心配をおかけしたこともありましたが、学校長をはじめ事務長、教職員、保護者の皆さんや地域の皆さんのご尽力と協力により、こうして卒業式を迎えられることに感謝申し上げます。

さて、卒業生の皆さん、コロナ禍や多くの障害を乗り越え、さまざまな経験を積まれた皆さんは、見違えるように立派に成長されました。これはひとえに、地域の方々やご家族の支援はもとより、自分自身が勉強や部活動、課外授業などを通して、達成感や挫折感を味わいながら、先生方や多くの先輩、後輩、友人との交流から得た知識や経験、人の優しさ、温かさにより育まれてきたからだと思います。そして、保護者の私たちに成長を見守る喜びをくれました。皆さんが居たから私たちが頑張ることができ、泣いたり笑ったりできました。私たちは君たちが好きです。それぞれ新しい道を歩み出す君たちをいつまでもずっと信じて応援していきます。

これから社会に出る皆さんにお願いがあります。人は心から感謝するとき自然と頭が下がります。どうか皆さんもどんな小さなことでもいいので、自然に頭が下がり、そして、下げてもらえるような優しい人になってください。「感謝」の気持ちを大切にする大人になってください。卒業おめでとう。そしてさまざまな試験を乗り越えて高校生活を頑張ってください。ありがとう。



(3年Bホーム)

石原 憧真 私は東京から榊原に3年間越境留学をしました。初めは漠然とした不安を抱えていましたが、友人ができて充実した学校生活を送ることができました。また、榊原高校には様々な挑戦の機会があり、より成長することができました。榊原高校の先生方や地域の方々、そして家族。3年間ありがとうございました。

市川 竜成 この3年間で、中学校の自分より成長できました。慣れない環境での生活に戸惑いもありましたが、甲子園を目標に日々努力しました。最後の大会は悔しい結果に終わりましたが、野球を通して成長できました。野球部で関わった先生方、保護者の方々は感謝しています。これからも厳しいことも受けず、海上自衛隊として国を守っていきたいと思います。ここまで育ててくれた先生方、保護者の方々、ありがとうございます。

岡林 彩葉 榊原高校に入学してから早いもので3年が経ち、卒業を迎えることに驚きを感じています。はじめは不安もありましたが、さまざまな人に支えられながら、部活動や課外活動など、自分が挑戦することができたことに喜びを感じています。2年生では初めての文化祭が学校生活が始まりました。2年生では初めての文化祭が学校生活が始まりました。2年生では初めての文化祭が学校生活が始まりました。2年生では初めての文化祭が学校生活が始まりました。

片重 亜優 榊原高校に入学して3年が経ちました。私は最初、中々慣れることができない高校生活に對して不安を抱えていました。でも行事や授業などの様々な場面で周りの人に支えてもらえたので、高校生活を楽しくすることができました。これから先も不安になることがあるかも知れないけど、頑張っていきたいと思っています。

加村 昂大 私が卒業することができたのは周りからの支えがあったからだと思っています。各教科の先生からは最後まで面倒を見てもらい、友達からはノートを見せてもらったり一緒に勉強したり多くの人の助けをもらいました。3年間楽しかったこと、大変だったことも榊原高校で過ごした時間は私にとってかけがえのないものでした。

川上 奏汰 この3年間の高校生活は、私にとって楽しく、充実したあつという間のものでした。入学当初

は不安もありましたが、仲間や先生方に支えられ無事卒業することができました。来年からは、それぞれ別の道に進むこととなりますが、またどこかで会えることを願っています。

川上 拓真 卒業の時期になり、思い出を振り返ると一瞬の学校生活でした。毎日学校生活を仲間と過ごし、放課後はバスケットをして疲れて帰る。そんな学校生活の終わりを今、改めて感じています。来年からは新しい場所での学校生活を充実させ、この榊原高校での学校生活での学びを活かしていきます。先生方、本当に3年間ありがとうございました。

田中 暁 3年間ありがとうございました。部活に勉強、いろんなことに取り組み充実した3年間でした。進路も決まり、春から始まる新生活は、不安と期待であふれています。4年間でしっかりと卒業できるように授業に出席したいと考えています。部活にゼミ、大学の生のうちでも経験できないことをし、お世話になった人に少しでも恩返ししたいと考えています。

中岡 暖平 私がこの榊原高校に入学したのも、3年前だと思えば、時の流れは早いものだと感じます。美術部や生徒会での活動は大変なことも多かったですが、それが以上の力になった経験でした。たくさんの方のおかげで3年間でありましたが、総括するととても楽しかったです。本当にありがとうございました。

中越 菜々美 私はこの3年間、あつという間に過ぎたように感じます。新しくできた友達や、先輩、後輩、先生方など、色々な人に支えられて無事卒業することができました。3年間楽しかったです。ありがとうございました。

中越 洗貴 私はこの榊原高校という高校で、団結力とメンタル面での力が身に付きました。私は野球部に所属していました。そこで、新しい環境でチャレンジをし部活動に励んできました。ときには、辛いことや楽しいこともありましたが、充実した3年間でした。なので、これから新しいことがたくさんあると思いますが、一生懸命頑張ります。

中越 裕晴 僕の高校3年間は、楽しい学校生活を送れたかなと思います。最初は、この人とは気が合わないと思った人でも話してみれば趣味とかの話が合う友達がいっぱいいます。最初は、この人とは気が合わないと思った人でも話してみれば趣味とかの話が合う友

卒業の言葉

(3年Aホーム)

氏原 咲桜 私が高校3年間で一番楽しかったのは修学旅行です。小学生の頃に見た東京スカイツリーは、高校生になって来てみると同じ景色だけど当時とは違う感動を味わうことができました。そして普段あまり行くことのない東京ディズニーランドで一日を過ごし、白雪姫のアトラクションやスペースマウンテン、モンスター・インクのアトラクションなどドキドキしたけど楽しかったです。昼と夜にパレードも見ることができて良かったです。

大井 文太 榊原高校での3年間で振り返ると、本当にたくさんの人に支えてもらいながら過ごしてきたのだなと思います。中学校とは環境が全く異なり、最初は不安なことが多かったけれどだんだん慣れてきて、野球も最後まで頑張ることができて、学校生活では生徒会長という仕事を周りに支えられながら最後までやりきることができました。他の人の支えがなかったら今の自分はないと思います。榊原高校を選んで正解でした。

大地 颯真 1年生では初めて親元を離れての生活で緊張していましたが、いざ高校生活を始めると面白くて優しい人がたくさんいて、先生も親切な方ばかりで楽しい学校生活が始まりました。2年生では初めての文化祭が学校生活が始まりました。2年生では初めての文化祭が学校生活が始まりました。2年生では初めての文化祭が学校生活が始まりました。

岡本 響真 僕は高校生活を通して自分の将来についてしっかりと考えることができました。その中でも僕が最も先生達に支えてもらったと思った瞬間は公務員の勉強をしていた時です。練習問題をたくさん用

達がいっぱい、2年から始めたバイトでは辛いときもあったけど最後までやりましたので良かったです。3年間ありがとうございました。

西川 花 榊原高校に入学した当初は不安が大きかったですが、同級生、先輩、後輩、先生方や地域の方々に恵まれて充実した3年間を送ることができました。たくさんの方に支えられて経験を積むことができてよかったです。3年間ありがとうございました。

花田 未郷 榊原高校入学から早くも3年が経ち、卒業となりました。時間の流れは早かったですが、高校生活は1年一年が濃く、楽しかったです。勉強、部活、行事を充実させたいという入学前の目標を遂げ、榊原高校を旅立って嬉しいですね。春からの大学生活も楽しみながら充実したものに出来るよう頑張りたいです。

廣瀬 美羽 この3年間新しく友達ができたり、体育祭や文化祭、修学旅行などたくさんの思い出ができました。部活動にも取り組み充実した3年間になりました。初めの頃は不安でいっぱいでしたが、友達や先生のおかげですごく楽しかったです。3年間ありがとうございました。

又川 歩乃香 今までの3年間は色々なことがあり楽しいことや嫌なことももちろんありましたがいつのまにか早く時が過ぎていました。3年間の内に先生方に迷惑をかけてしまうことが多かったですがそれでも支えてもらい私は卒業することが出来ました。

森本 将之 入学式の日、先輩たちがとても大きく見えたことを昨日のこのように憶えています。あなたから見て私はどのように見えていたのでしょうか。今、どのように見えていますか。あなたよりも大きく、目標に、あるいは通過点になったなら私の3年間にはおおきな意味があったのだと思います。

山下 空羅 高校生活3年間を通して、たくさんの体験や活動をしました。部活動では初心者からのスタートでもわからない状態でしたが、坂道を走ったり砂浜を走ったり、大会で失敗して学ぶことで自己ペースが伸びていき、走る楽しさや人間力を学ぶことができました。3年生になると進学に向けた勉強や準備で大変でしたがとても楽しい高校生活でした。

下川 奏 私が15歳で親元を離れるという大きな決断をする際、両親の温かい支えと理解があったからこそ、勇気を持って新しい一歩を踏み出すことができました。週末は毎週のように試合へ足を運び、支えてくれた3年間野球に打ち込むことができました。時には不安や寂しさを感じる事もありましたが、両親の愛情とサポートが常に心の支えでした。改めて、私を信じて背中を押してくれたことに感謝しています。これからも一生懸命努力していきます。

下村 悠馬 高校3年間は挑戦と成長の毎日でした。楽しいことや悩みもたくさんありましたが、とても充実した3年間でした。高校生活で心に残っていることは1年の頃にあった仲間作り合宿です。自分は榊原町出身で榊原の人としか話すことができませんでしたが、この仲間作り合宿を通して今の同級生たちと仲良くなり、楽しく3年間を過ごすことができました。これからからは高校で学んだことを活かしながら頑張っていきたいと思っています。

田尾 侑己 僕の思い出は陸上競技部です。3年間ずっと自分は自分に甘いと思われられる場面がいくつもありましたが、大学進学が決まり一人暮らしが始まるのに、自分に甘かった朝起きられなかったり、料理を作らなかつたりして、まともに生活ができなかつたりします。せっかく沢山の人の助けで大学へ行けることになったのに、それを無駄にするようなことがあつてはいけなかつたりします。だから、これから少しでも直せるように頑張ります。

高橋 彩人 自分は野球が好きです。野球では上手くないけど何が何回もあつて、その度「野球やめたい」と思うことが多かったけど、友達の声かけとか監督に相談して乗り切れました。夏大会の前に調子を崩し守備もバツイングも全然だめだった時、監督は自分を強くするために試合に出してくれました。そんな助けがあったから最後はみんなであつて、自分の野球人生を終わる事ができたので、高校生活の大切な思い出です。

谷淵 礼生 高校生活では、部活動と勉強の両立ができたかなと思います。部活動ではあまり良い結果を残すことができません、とても苦勞をしましたが、自主練習をすることで少しずつ結果が出るようになりまし

山本 祐人 高校2年間で振り返ると、ドキドキしながら行った入学式、体育祭、文化祭また部活動など様々な活動をしてきて思った以上に早く月日が流れ、その間沢山の経験、思い出を作る事ができました。3年間一緒に過ごしてきた仲間、友達、先生方そして地域の皆さん本当にありがとうございました。

吉岡 勇 この3年間、榊原高校での多岐にわたる経験を通じて、数多くの貴重な学びを得ることができました。卒業するにあたり、若干の寂しさや不安はありますが、高校生活で培った経験や思い出を糧として、春から始まる新たな環境での生活においても、精一杯頑張りたいと思います。



た。また、勉強の方でも自分が勉強することです。少しづつ良い成績を残すことができました。高校生活で学んだことは、やるべきことをやれば、結果がついてくるということです。高校生活で学んだことを将来に活かしていけるように頑張ります。

中越 隆成 高校生活の思い出は、友達と過ごした楽しい時間や、クラス全員で挑んだ行事です。特に印象に残っている学校行事は文化祭です。出店に向けてアイデアを出し合い、協力し合い、成功できたことが特に印象に残っています。大変な作業もあったり意見がまとまらないこともあったりしたけれど、最後には協力し笑顔で文化祭をすることができました。達成感を感じ、友達と喜びを分かち合いながら過ごした時間が最高の思い出です。

中山 未彩 私の思い出は部活動です。ベスト4を目指してたくさんチームと試合をし、遠征で県外へ行くなど、たくさんの経験をさせてもらいました。ベスト4には届かなかったけど、チームで同じ目標を目指して練習に取り組め、いろんな事もあったけれどバスケット部としてとても楽しかったし幸せでした。人間関係ややりとりで、学年が上がることで大きくなった責任感など、バスケットを通して成長できたことを専門学校に行っても活かしたいと思っています。

松永 夏輝 全く知らない土地で友達も0からスタートし、最初はなかなか新しい環境に馴染むことができません。一人であることが多かったけど、周りのクラスメートや先輩などが話しかけてくれたので、だんだんと学校生活や部活動にもなれ、気持ち的にも余裕ができました。自分は高校から寮生活を始めて、そこでは同級生と一緒にご飯を食べたり、先輩と一緒に練習をしたりして、たくさん時間を一緒に過ごしました。この高校3年間はとても良い思い出でした。

横飛 湊 僕はこの高校生活で成長したことがあり。1つ目はコミュニケーション能力です。中学生の頃は話すことすら全くなかつた、ずっと無口な人でした。しかし、榊原に来てからとてもおしゃべりになったと思います。2つ目は進路です。自分から「この学校へ行きたい」と思ったり、決めることがすなわかったので、進路や将来やりたいことがある今は成長したなと思います。新しい生活でも大切な友達と楽しく過ごせるような空間を作っていきたいです。

令和7年2月1日現在

令和6年度進路決定状況

令和6年度卒業予定者(男子27名 女子10名 計37名)

種別	就職・進学先		
	国公立	私立	計
大学	2	2	4
	8	1	9
専修学校等	4	4	8
	2	3	5
就職	2	0	2
	1	0	1
	2	0	2
合計	21	10	31

高知大学(2)	鳥取大学	周南公立大学
文京大学	東京工芸大学	京都産業大学
関西学院大学	関西福祉大学	吉備国際大学
倉敷芸術科学大学	四国大学	
高知県立高等技術学校	土佐情報経理専門学校	
平成福祉専門学校		
龍馬看護ふくし専門学校(2)		
龍馬情報ビジネス&フード専門学校(3)		
宮崎県立農業大学校	河原医療福祉専門学校(2)	
河原アイペットワールド専門学校		
福岡医健・スポーツ専門学校		
株式会社四国パイプクリーナー(2)		
日鉄鉱業株式会社		
高幡消防組合津野山分署	海上自衛隊一般曹候補生	



3Aのみんなへ

3年Aホーム担任
矢野真海

三年生になったみなさんの担任となり、みんながもう卒業を迎えることに、時間の経過の速さを実感しているところです。それくらい今年一年があつという間に感じます。

あと一か月でみなさんはそれぞれの道に進みますね。環境が変わることに不安や緊張を感じている人もいると思います。内外的にも準備をして、心機一転、進路先で自分のがんばる場所をしっかりと見つけてください。

これからみなさんはどんな人生を歩んでいこうと考えていますか。どう生きるかは、これからの人生のひとつのテーマであると思います。社会へ出るとこれまで以上に責任が伴います。自分の行動が周りに影響を与えることも忘れないでください。少し説教じみましたが、いつもこんな風にみんなに話をしていたのかもしれない。

梶原高校での三年間、みなさんは様々な人に知らない所で支えられていました。いろいろな人がみんなの成長を願って支えてくれました。これからはその期待を背負って懸命に生き抜いてほしいと思います。自分の生き方を模索し続けてください。

「総合的な探究の時間」報告会

総務担当 矢野真海

昨年12月18日(水)に本校体育館にて、「総合的な探究の時間」の報告会を開催しました。梶原町のまちづくり産業推進課の魚濱聡海様や本校の総合的な探究の時間に関わってくださった地域の方々をお招きし、令和6年度の取り組みについて発表を行いました。また、動画配信サイト、YouTubeにて発表の模様を動画配信しました。

一年生は、地域の文化や産業について学び、学校・企業の話を通して、自己の適性を探りました。今後は自分の進路に向けて活動していきます。二年生は、インターンシップなどの進路学習を通して、職業意識を高めました。仕事を体験して、働くことの責任を感じ、忍耐力や努力を続けることが必要だと学んだ生徒もいました。また、「親孝行をしたい」、「人の役に立ちたい」と発表してくれた生徒もいました。三年生は自然、福祉、教育の三つのグループで地域貢献を目指して取り組みました。活動を通して、課題意識を高めたり、自己実現に必要な能力を身に付けたりすることができました。

産業グループは、「地域資源を活用した商品開発」を目標に、ものづくり班とフードエコロジー班の二グループで活動してきました。ものづくり班は、子ども食堂へのメニューを考案、調理を行ってきました。フードエコロジー班は完成したレトルトカレーを販売しました。販売と宣伝の班に分かれ、それぞれのスキルを身に付けることができました。今後は、二グループともに改良を重ねていく予定です。観光・環境グループは、神在居の棚田の保全活動について報告しました。田植えや稲刈りなどを体験し、お米になるまでの過程を学び、歴史の保全に携わってきました。活動を通して、地域の文化や環境について理

一緒に過ごした時間は短い期間でしたが、みんなとの出会いに感謝しています。みんなの貴重な時間に携わることができてうれしく思います。最後に、みなさんの門出をお祝いします。卒業おめでとう。そして、ありがとうございます。

3年生の皆さんへ

3年Bホーム担任
田中裕生

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんと同じ学年団の一員としてこの2年間、関わる事ができたことをとてもうれしく思います。卒業に際し、皆さんには「優しさ」について、新たな視点で見える姿勢を今一度意識してもらいたいと思います。世の中には様々な人がいますが、皆さんの周囲にいる人の多くは皆さんに対して優しさを持って接してくれる人たちです。しかし、それを受け取るには皆さん自身の心の準備と、それを思いやる視点が必要です。高校までの学校生活で、皆さんは受け取る力を育み、身に付けられたと思いますので、それを十分に発揮できる状況や余裕が今の自分にあるかを立ち止まって考え、周囲の人と良く関わる人として社会に羽ばたいてください。

卒業する皆さまへ 贈る言葉と感謝状

3年Aホーム保護者代表
小島一美

卒業生の皆さん、保護者の皆さま、ご卒業おめでとうございます。

入学式のことを覚えていますか。不安と

希望を皆それぞれ感じながら、自分の進む道を目指して梶原高校へ入学されました。アップダウンの多い山道坂道を一歩ずつ足を運んだ毎日。特に雪の多いこの土地で、通学前に雪かきから一日が始まることを、話では聞いていましたが、三年間続けるのは大変だったことでしょう。

息子はゆすゆす寮の生活を始めるにつれ、友人ができ、希望が増えてきたのか、たまに荷物を持って行ったり、帰省の時に会うと、少しずつ表情にも余裕が現れ、楽しんでるように感じられました。子供たちもボランティア活動や地域との交流を図り、ここでしかできない経験を積むことができたことでしょう。これから一歩一歩進んで行く度に、梶原での生活や人との繋がりを思い出し、前に向かって歩んでください。

そしてこの三年間を振り返り、地域の保護者さま、地域の皆さま、教職員の皆さまには細かい所まで任せきりでした。卒業を迎えるにあたり、本当に皆さまの手助けや繋がりがあつたおかげと、支えていただきまして感謝申し上げます。ありがとうございます。

皆様へ卒業おめでとう

3年Bホーム保護者代表
中岡万平

やっと卒業ですね。長かった学生生活が終わり、すっきりしていますか？ 夢と希望に満ち溢れていますか？ 進学する方も就職する方もいると思いますが、今までと



解を深めることができました。PRグループは、地域未来留学での広報や学校紹介パンフレット作成に取り組みんだり、SNSを使用したりして、梶原高校と梶原町の魅力を発信してきました。今後も活動を継続し、魅力の発掘・発信に力を注いでいきます。最後に、文化グループは今年度の取り組みと成果を発表しました。これまでの活動が評価され、昨年12月に京都にて、全国高校生伝統文化フェスティバルに参加しました。報告会では、「山探し」を披露し、三年生は有終の美を飾りました。地域の伝統文化の伝承に対して使命感を持つ生徒たちに頼もしさを感じました。

ご来賓の方々からは貴重なご意見・ご感想をいただき、ありがとうございました。今後、地域の課題を自分事として捉え、課題解決に取り組み生徒の育成に、なお一層取り組んでいきたいと思ひます。今後とも本校の教育活動にご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



は違い多くの自由を手に入れることができると思ひます。

見る景色も世界も自分次第で何だつてできます。どうか自分に素直でいてください。やりたくなつたら、やりたいことを思いきり全力でやってみてください。一度きりの人生を何もせずに文句ばかり言う大人にならずにすむにはどうすればいいのか。取りあえずやってみることだと思ひます。命さえあれば何とかなる。その瞬間を精一杯生きてください。

あなたが頑張っている姿や笑っている姿を見て、私たちは元気をもらつてきました。たまには思い出して声を聞かせてください。梶原にも帰つて来てください。どうかお元気で、いっぱい笑つて生きてください。

ご卒業おめでとうございます。そして、ありがとうございます。



令和6年度卒業記念品

一 TENTO 一式

卒業を迎えた三年生の皆さんより学校に、右記の卒業記念品をいただきました。文化祭や体育祭など学校行事等で大いに活用させていただきます。誠にありがとうございました。

ゆす高ダイアリー



ていたら、近くの人が「今日はガラガラやね」と話していて混むときは一体どうなるのかと気になったので今度調べてみようと思いました。



迷子になりかけました。デイズニーでは人が多くて戸惑った。

修学旅行は初めての体験ばかりでした。飛行機から見た富士山はとて大きく頂上には雪が積もっていました。初めて見る東京のビルは高く、窓ガラスがともきれいで鏡のようでした。自主研修では山手線や京葉線など路線が多くてどのホームに行けばいいのかわからずかかれました。

修学旅行

2A 日浦愛美



矢崎総業は車の部品だけを作る会社ではなくて、海外拠点も多くあり、国内では栃原のような人口が少ない地域、世界では紛争地域に、雇用を作ることをしていて本当に良い会社だと思いました。他にも地域密着事業や生活環境事業にも取り組んでいました。自主研修では1日電車を使って自分たちで行動することに慣れました。デイズニーランドでは1日中遊んで、パレードも見ることができて最高の思い出になりました。

修学旅行

2A 加藤友梨



気象庁では特別に全員がバックヤードを見学させていただきました。そこには24時間体制で地震火山気象防災のプロが少数精鋭で働いていました。またオペレーションルームで警報が鳴りましたが、非常時も冷静に行動するために訓練的なテストを行っていたとのことでした。また、スマートフォンで最終的に人の手で直している、天気予報は全てデジタル化されているものだと思っていたのですがアナログな部分もあると知りとても驚きました。

修学旅行

2B 佐伯光



矢崎総業は、売り上げ規模が世界上位100位以内で従業員数は日本で5位以内と聞いて驚きました。自主研修では漱石山房記念館に行きました。落ち着いた雰囲気、漱石さんの顔マスクや最近学習した「ころ」などの資料が多く展示されていました。芥川龍之介の葉書もあり、嬉しくなりました。カフェは漱石さんの作品に出てくる最中（もなか）や漱石さんが好きだった祇園坊柿（ぎおんぼろがき）を使用したアイスなど、こだわりのあるメニューでした。今回修学旅行で泊まったホテルのベッドはフカフカで、いつもより早く寝ることができました。

修学旅行

2B 松村恵菜



ゆす高ダイアリー



この経験を通じて、新しい視点を得ることができ、今後も積極的に英語を学び続けたいと思いました。

私は12月25日〜28日の日程で、福岡県での国内留学に参加しました。今回行った施設では体験型の授業が多く、機内でのCAさんとのコミュニケーション、英語のwebページからのホテル予約、各国のSDGSの取り組み紹介、ディベートやゲームなど、英語を通して様々なことを学びました。また、いろいろな国の人と交流することで、文化や価値観について知ることができました。様々な出身の人と話す中で、自分の考えを伝える難しさや大切さを実感しました。さらに、自分の語学力やコミュニケーション力を知る良い機会にもなりました。



国内留学

1A 服部満月



語力が実際に高まったと感じました。また、あることに對して自分の意見を持ちそれを他人に伝えることによって、自分の考えを深め、相手からも新しい考え方を得ることができるとわかりました。今後の生活の中でもこのことがとても重要になってくると感じました。



私は今回の国内留学を通して、英語を積極的に話すこと、自分の考えを持ちそれを他人に伝えることの大切さを学ぶことができました。今回行ったKGGでは、活動を通してスタッフの方々とたくさん話せる機会があり、自ら英語を積極的に話すことによって、英語が実際に高まったと感じました。また、あることに對して自分の意見を持ちそれを他人に伝えることによって、自分の考えを深め、相手からも新しい考え方を得ることができるとわかりました。今後の生活の中でもこのことがとても重要になってくると感じました。

国内留学

1A 上田咲来



じため、日頃から意識していこうと思いました。そして、英語を通してこれらを行うことで、たくさんコミュニケーションの中で様々なことを学び、日本にとどまらず世界中の人々と交流ができるように、今後も英語の勉強に励んでいきたいと思いました。今回の国内留学に参加して多くの成長を遂げることができ、とても良い機会になりました。



学校家庭クラブ活動 最優秀賞!

1月15日(水)、令和6年度高知県高等学校家庭科生徒研究発表大会が教育センターで行われました。当日は、ホームプロジェクトの部9題、学校家庭クラブ活動の部3題の発表があり、家庭科で学習した知識や技術を生かして各自の家庭生活や地域の家庭生活の向上に向けたさまざまな実践活動や研究成果を学ぶことができました。本校からは、家庭クラブ員を代表して、2年生の上田菜々さん、藤原萌愛さんが「Youthプロジェクト」の部で「茶室ボランティア」や「梶原つめつめキーマカレー」の開発から販売までの取り組みについて発表を行いました。なんと!学校家庭クラブ活動の部で最優秀賞をいただくことができました。令和8年度香川県で開催される四国ブロック高等学校家庭クラブ研究発表大会での発表が決定しました。活動にご協力いただいた地域のみならず、ご協力ありがとうございました。



生徒表彰

◆高知県産業教育振興会
会長賞
農業 下村悠馬

◆高知県学校農業クラブ
連盟賞
下村悠馬

◆全商卒業生
成績優秀者表彰
田尾侑己

◆令和6年度卒業生
皆勤・精勤生徒
皆勤賞
(3カ年間、欠席・遅刻・早退の合計が
3回以内および欠課が21時間以下の者)
岡林彩菜 花田未郷
廣瀬美羽 山下空羅
山本祐人 吉岡勇

精勤賞

(3カ年間、欠席・遅刻・早退の合計が
3回以内および欠課が21時間以下の者)
金尾圭泰 田尾侑己
松永夏輝 石原憧真

川上奏汰 川上拓真
中岡暖平 中越菜々美

◆魅力ある榊原高等学校を
創る会からの表彰

成績優秀賞(3年間)
石原憧真 岡林彩菜
中岡暖平 花田未郷
山本祐人 吉岡勇

成績優秀賞(1年間)

下川楽 田尾侑己
中越隆成 石原憧真
岡林彩菜 片重亜優
川上奏汰 中岡暖平
花田未郷 山本祐人
吉岡勇

努力賞

金尾圭泰 川上由勝
下川楽 片重亜優
又川歩乃香

読書奨励賞

(上位5名中の3年生)
石原憧真 中岡暖平

功労賞

(大会参加及び戦績はすべて
令和6年度のもの)
・スポーツ賞部門

陸上競技部

田尾侑己(高知陸上競技
カーニバル大会 一般男
子走高跳第2位、高知県
高等学校総合体育大会
陸上競技の部 男子走高
跳第3位)

・団体部門

アーチェリー部(四国高
等学校アーチェリー選手
権大会男子個人第2位、
全国高等学校総合体育大
会出場など)
榊原デイスカバークラブ
(高知県高等学校総合文
化祭(郷土芸能部門)最
優秀賞、全国高校生伝統
文化フェスティバル出演
など)

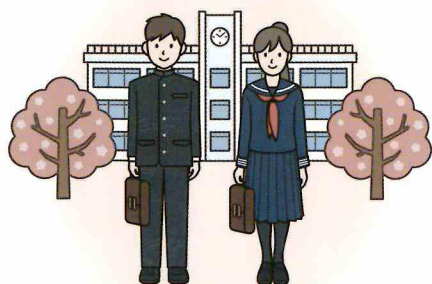


令和7年度行事予定

4月 7日(月) 始業式・入学式・入寮式
8日(火) 対面式・身体測定・部活動紹介
9日(水) 課題テスト

5月 2日(金) 遠足
10日(土) PTA総会
23日(金) 県体壮行式
24日(金) 高知県高等学校体育大会
(県体)

6月 3日(火) 1学期中間考査
26日(月) 県体代休
27日(火) 1学期中間考査発表
6日(金) 1学期中間考査



こうばん ふれあい 119 ネット



Contents

- P2 第22回高幡消防組合総合演習
- 高知県消防防災ヘリとの合同訓練
- P3 NEW FACE
- 火災予防運動週間の実施
- P4 高幡消防組合消防長表彰
- 令和6年度 叙勲受章者の紹介

2025.3 編集・発行／高幡消防組合消防本部
〒785-0031
高知県須崎市山手町1番7号
TEL 0889-43-1272
FAX 0889-42-9099
ホームページ <http://koban119.com>

第22回高幡消防組合総合演習



令和6年10月27日、須崎市桐間防災活動支援施設にて第22回高幡消防組合総合演習が開催されました。高幡消防組合を構成する市町から総勢180名の消防職員・団員が集い演習を行いました。

高幡消防組合救助隊による救助訓練展示では土砂崩れによって横転した乗用車内から要救助者の救助を実施し、車両のドアを油圧資機材で開放し要救助者を救出しました。

模範操法では小型ポンプ操法を梶原消防団、自動車ポンプ操法を四万十消防団、軽可搬ポンプ操法を須崎消防団が実施し、いずれの模範操法も日頃の訓練の成果を十分に発揮した見ごたえのあるものでした。

缶落とし競技では高幡消防組合の各団から10名が参加し協力してホースを伸ばし放水を行い、標的を倒す早さを競いました。小さな標的を水圧だけで倒すことは非常に難しく少しのずれでも標的を倒すことはできません。参加した各団の代表者はチームワークを発揮し正確な放水を行い標的を倒していました。(須崎 石田)

高知県消防防災ヘリとの合同訓練



令和6年10月1日に高知県消防防災ヘリと高幡消防組合中土佐分署の2機関で林野火災を想定した合同訓練を実施しました。

訓練内容は、中土佐町大野見地区で山林火災が発生した際に、消防ポンプを使用し河川から給水し、消防防災ヘリ専用のバケットに水を補給したのち、バケットを吊り上げ火災発生場所に上空から水を撒くといった一連の消火訓練です。防災ヘリのバケットには最大約900リットルの水を入れることが可能です。

高知県は山地率が他県に比べ高く、我々が暮らす高幡地域も山に囲まれている地域が多いので、消防防災ヘリとの合同訓練では連携面等で学ぶことも多く、また山林火災といった甚大な被害になりうる火災では、地域の消防力だけでは劣勢となっていく部分を補ってくれる非常に重要な役割であることを再認識することができました。(中土佐 市原)

NEW FACE

新人職員への質問

①所属 ②年齢 ③趣味 ④意気込み

いしもと ひかる
石元 ひかる

① 津野山分署
② 29歳
③ キャンプ
④ 1日でも早く職務に慣れ、1人前の戦力となれるよう頑張ります。よろしくお願いします。



なかごし しょうた
中越 奨太

① 四万十清流消防署
② 21歳
③ 釣り
④ 早く1人前になり、信頼される消防士になります。



かわむら ひゅうが
川村 彪雅

① 須崎消防署
② 18歳
③ 読書
④ 地元の須崎市に恩返しをしたいです。



消防学校初任科程・救急科程を修了して各所属に配属されました

上記で紹介している令和6年度に高幡消防組合に採用された新人職員が高知県消防学校の初任科程、救急科程を修了し、各所属に配属されました。

今回は配属前に消防学校へ訓練の取材に行ってきました。取材を行った際は消防活動訓練が行われていました。消防活動訓練とは建物や車両等の火災を想定して、ポンプ車、タンク車から放水を行い、被害を最小限に抑えるための消火戦術を学びます。訓練中は学生同士で声を掛け合いながら活気のある訓練を行っていました。

救急科程では救急車で出動し、現場で活動するための知識や技能を学びます。住民の皆様のもしもの時の安心安全を守るため、新人職員は各所属に戻ってからも日々精進します。(津野山 大崎)

火災予防運動週間の実施



令和6年11月9日～11月15日までの一週間、全国一斉に秋の火災予防運動が実施されました。

この運動は火災の発生しやすい時期を迎えるに当たり、火災予防意識の一層の普及を図ることで、火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的として、毎年この時期に実施しています。

四万十町大正地区では四万十消防団、女性防火クラブ、幼年消防クラブが火災予防パレードとして地域を歩いて回り火災予防の啓発活動を行いました。高幡消防組合管内では令和6年に25件もの火災が発生しておりますので、今一度、家庭や学校、職場などで火災予防について話しあってみてはどうでしょうか。(四万十清流 常石)

高幡消防組合消防長表彰



令和6年11月13日に四万十清流消防署西分署において、高幡消防組合消防長表彰が行われ、徳島県在住の伊丹久寿さん(会社員)に感謝状を贈呈しました。

令和6年9月18日、友人と梶原川で鮎釣りをしていると、友人が川に流され始めたため、伊丹さんが岸に引き上げ救助し心肺停止状態だった友人に心肺蘇生法を実施しました。友人は心拍再開し後遺症を残すことなく社会復帰しました。

有事の際、あなたの勇気を持った行動で命を助けることができます。そのためにも、消防署で実施している心肺蘇生法の講習を年に1度でも受講することで、いざという時の備えになります。

(四万十清流 菅原)



令和6年 叙勲受章者の紹介

高幡消防組合でご活躍されていた9名の元職員・団員の皆様が日本政府より「瑞宝双光章」「瑞宝単光章」を受章されました。受章者は、長年にわたり国民の生命・身体及び財産を火災等の災害から防御するとともに、消防力の強化、充実に尽力され消防の発展に貢献し、社会公共の福祉の増進に寄与された方々です。

春の叙勲

瑞宝単光章

元 高幡消防組合 須崎消防団 分団長
山崎 啓作 様 68歳

第42回 危険業務従事者叙勲

瑞宝単光章

元 高幡消防組合 四万十清流消防署西分署 分署長
山陸 和也 様 66歳

元 高幡消防組合 津野山分署 分署長
山下 啓自 様 66歳

秋の叙勲

瑞宝双光章

元 高幡消防組合 中土佐消防団 団長
嶋岡 敏雄 様 76歳

瑞宝単光章

元 高幡消防組合 須崎消防団 分団長
松浦 英彦 様 67歳

元 高幡消防組合 梶原消防団 副分団長
川上 源伸 様 68歳

元 高幡消防組合 津野消防団 副分団長
竹崎 居記 様 72歳

第43回 危険業務従事者叙勲

瑞宝単光章

元 高幡消防組合 中土佐分署 分署長
出来 勇藏 様 65歳

元 高幡消防組合 津野山分署 分署長
西森 文啓 様 65歳